

2024(令和6)年 11月29日

報道関係者 各位

松山大学
(全 3ページ)

学校法人松山大学理事長に新井英夫を再任 現副学長の池上真人を松山大学長に任命

学校法人松山大学(所在地:愛媛県松山市)は、2024(令和6)年11月29日に開催した理事会において、学校法人松山大学理事長に新井英夫(現理事長・学長)を再任し、松山大学長に池上真人(現副学長・経営学部教授)を任命いたしました。

本法人ではこれまで、学長が理事長を兼務しておりましたが、改正私立学校法施行に伴うガバナンス強化の一環として、2025(令和7)年より、理事長と学長の役割を分離することが可能となるよう、基本的な運営方針を定めた寄附行為の改正を行いました。

今回の人事は、この改正に基づく初めてのものとなり、本法人のガバナンス及び経営力のさらなる強化を目的としています。本法人は「未来に確かな実りをもたらす大学」として発展すべく、これからも地域に根差した教育研究活動を推進してまいります。

なお、新井理事長の任期は、2025(令和7)年1月1日から2027年(令和9)年6月開催の定時評議員会まで、池上学長の任期は2025(令和7)年1月1日から2026(令和8)年12月31日までとなります。

【理事長コメント】



教育研究機関を取り巻く環境は、少子化による就学人口の減少等厳しいものがあります。そうした中において、本法人は開学以来はじめて、理事長職と学長職が分離することによって、ガバナンス及び経営力のさらなる強化を図る運びとなりました。社会から信頼され、選ばれ続ける大学であるために、「真実」「実用」「忠実」の校訓三実のもと、社会に貢献できる質の高い教育研究機関を目指してまいります。また、実社会を支える有能な人材育成を目標に、全力で取り組む所存です。関係各位におかれましては、これまで以上のご理解とご協力を賜りますよう、心より重ねてお願い申し上げます。

【学長コメント】



100年を越える歴史を持つ松山大学の学長として、5,500人の在学学生、80,000人を超える卒業生、そして地域社会に対する責任に身が引き締まる思いです。松山大学は、学生の成長を第一に、彼らの自己実現・目標達成をサポートしていくこと、そして、地域社会の期待に応え、地域になくてはならない大学であり続けることを大学の主軸に据え、そのための取り組みをなお加速させていきます。どうぞ皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

略 歴 書

令和6年11月29日

ふりがな あらい ひでお
氏 名 新 井 英 夫

生年月日 昭和 52 年 12 月 14 日 (46 歳)

現 住 所 愛媛県松山市

学 歴	平成 14 年 3 月	日本大学文理学部英文学科	卒業
	平成 14 年 4 月	日本大学大学院文学研究科博士前期課程	入学
	平成 16 年 3 月	同	修了
	平成 16 年 4 月	日本大学大学院文学研究科博士後期課程	入学
	平成 19 年 3 月	同	単位取得満期退学

職 歴	平成 20 年 4 月	松山大学法学部	講師	(～平成22年3月)
	平成 22 年 4 月	同	准教授	(～平成29年3月)
	平成 24 年 4 月	松山大学大学院言語コミュニケーション研究科	准教授	(～平成29年3月)
	平成 26 年 12 月	学校法人松山大学	評議員	(～令和2年12月)
	平成 27 年 1 月	学校法人松山大学	理事	(～平成30年11月)
	平成 27 年 4 月	松山大学	学長補佐	(～平成27年12月)
	平成 28 年 1 月	学校法人松山大学	常務理事	(～平成30年11月)
	平成 29 年 4 月	松山大学法学部	教授	(現在に至る)
	平成 29 年 4 月	松山大学大学院言語コミュニケーション研究科	教授	(現在に至る)
	平成 31 年 1 月	学校法人松山大学	理事	(～令和2年12月)
	平成 31 年 1 月	学校法人松山大学	常務理事	(～令和2年12月)
	令和 3 年 1 月	松山大学	学長	(現在に至る)
	令和 3 年 1 月	学校法人松山大学	理事長	(現在に至る)

専門分野 英文学

以 上

略 歴 書

令和6年11月29日

ふりがな いけがみ まさと
氏 名 池 上 真 人

生年月日 昭和 52 年 1 月 8 日 (47 歳)

現 住 所 愛媛県松山市

学 歴	平成 12 年 3 月	広島市立大学国際学部国際学科	卒業
	平成 12 年 4 月	広島市立大学大学院国際学研究科博士前期課程	入学
	平成 14 年 3 月	同	修了
	平成 14 年 4 月	広島市立大学大学院国際学研究科博士後期課程	入学
	平成 18 年 3 月	同	修了
	平成 18 年 3 月	広島市立大学 博士(学術) 学位取得	

職 歴	平成 18 年 4 月	松山大学経営学部 講師	(～平成20年3月)
	平成 20 年 4 月	松山大学経営学部 准教授	(～平成29年3月)
	平成 22 年 4 月	松山大学大学院言語コミュニケーション研究科 准教授	(～平成29年3月)
	平成 25 年 4 月	学校法人松山大学評議員	(～平成26年11月)
	平成 27 年 1 月	学校法人松山大学理事長補佐	(～平成30年12月)
	平成 29 年 4 月	松山大学経営学部 教授	(現在に至る)
	平成 29 年 4 月	松山大学大学院言語コミュニケーション研究科 教授	(現在に至る)
	平成 31 年 1 月	松山大学副学長	(～令和2年12月)
	平成 31 年 1 月	学校法人松山大学評議員	(～令和2年12月)
	平成 31 年 1 月	学校法人松山大学理事	(～平成31年2月)
	令和 3 年 1 月	情報センター長	(現在に至る)
	令和 3 年 2 月	松山大学副学長	(現在に至る)
	令和 3 年 2 月	学校法人松山大学評議員	(現在に至る)

専門分野 英語教育学

以 上